

西尾市は新たなまちづくりの出発点として、
公共施設再配置を進めます

公共施設再配置実施計画



市では、公共施設の新たなマネジメントの基本方針として23年度に策定した公共施設再配置基本計画に基づき、26年度から30年度までの5年間に着手する再配置プランなどをまとめた「公共施設再配置実施計画」を策定しました。ここでは、市が再配置を進める理由と再配置プロジェクトを紹介いたします。
問合先 資産経営課経営企画担当（☎65・2156）

なぜ、公共施設を再配置するのか

- 公共施設再配置基本計画では、公共施設を再配置する5つの理由を示しています。
- ① 将来的な人口規模や財政規模にふさわしい公共施設の最適化が必要であるため
 - ② 公共施設を昭和40年代後半～50年代後半に集中的に整備したことにより、今から約10年後に一齐に建て替え時期を迎えるため
 - ③ 1市3町の合併に伴い、同

公共施設再配置の基本方針

- し用途の公共施設が重複しているため
- ④ 公共施設の見直しを含め、健全良好な行財政運営を望む市民の皆さんの期待が大きいため
 - ⑤ 厳しい財政状況が続くと見込まれるため
- 公共施設再配置基本計画では、再配置を進める上で次の3つの基本方針を定めました。
- ① 原則、新たな公共施設は建設しない。ただし、政策上

再配置プロジェクト02

一色地区の新公共空間創造事業

公共施設の集積化による新たな公共空間の創造と、支所跡地などでの市営住宅整備を中心とした一色地区の定住促進を図ります。

一色支所・会議棟など



解体

一色老人福祉センター



解体

子育て支援センターいっしき



貸付
または
譲渡
または
解体

→ …施設機能の移転矢印

いっしき市民交流広場(仮称)

一色町公民館



改修

一色健康センター



改修

一色学びの館



改修

一色町公民館など3施設を「いっしき市民交流広場(仮称)」として支所機能などを集積し、官民連携で運営します。また、一色支所一色老人福祉センターを解体し、対米住宅と巨海住宅を統廃合した新市営住宅を中心とする魅力ある居住環境空間の整備を官民連携で進めます。

再配置プロジェクト03

学校教育関係施設の長寿命化事業…更新優先度が高い吉良中学校、寺津小・中学校、一色町体育館などの学校教育関係施設の長寿命化を官民連携で行います。

再配置プロジェクト04

資料館機能リニューアル事業…情報発信力を高める資料館機能のリニューアルを検討します。

再配置プロジェクト05

弓道場機能集約化事業…安全安心な弓道場への機能集約と中学校弓道場の一般開放を進めます。

再配置プロジェクト06

地区集会施設の地域譲渡事業…市所有の地区集会施設を地域へ無償譲渡します。

再配置プロジェクト07

未利用・低利用施設の貸付事業…未利用・低利用施設を民間企業などに貸し付けます。

再配置プロジェクト08

再配置戦略の継続的な推進のための施策…再配置戦略を市役所全体で取り組み、さまざまな施策を一元的に推進します。

◆ 市民と共に公共施設再配置を推進するため
市民説明会を開催します

開催日時	開催場所
6月7日(土) 午前9時30分～ 11時30分	一色健康センターホ ール(1階)
6月7日(土) 午後2時～4時	吉良町公民館講堂(2 階)
6月10日(火) 午後7時～9時	幡豆いきいきセンター つつじホール(2階)
6月15日(日) 午前10時～正午	市役所51会議室(5階)

申込・問合せ先 5月30日(金)までに、
電話またはファクス、Eメールで
資産経営課 (☎65・2156/FAX57・
1321/✉saihaichi@city.nishio.
lg.jp)へ。

公共施設を再配置すること
は、市民の皆さんの身近にあ
る公共施設のあり方を根本的
に見直すこととなります。こ
のため、実施計画は市民の皆
さんの声を聞くために設置し

テーマは「まちづくり
・安全性・官民連携」

③公共施設のマネジメントを
一元化して、市民と共に公
共施設再配置を推進する。
新たな公共施設の建設を計
画した場合、既存施設の廃
止を進めることで、施設は
増やさない。
②公共施設が建て替え時期を
迎える場合、施設ではなく
機能の優先順位により、施
設維持の可否を決め、優先
度の低い施設は全て統廃合
を検討する。

公共施設再配置実施計画
は貸出・閲覧できます

貸出場所 各市立図書館、米
津・寺津・福地・室場・三和の
各ふれあいセンター配本所
閲覧場所 市役所行政情報コ
ーナー(1階)、各支所
※市ホームページでも閲覧で
きます。

た再配置検討ワーキンググル
ープなどでの検討を経て策定
しました。そして、計画テー
マを「新たなまちづくりの出
発点・建物の安全性の確保・
官民連携の活用」としました。
市では、この実施計画の説
明と合わせて再配置後の姿に
ついて、市民の皆さんと引き
続き対話を重ねていきたいと
考えています。ぜひ、市民説
明会にお越しください。

再配置プロジェクト01

吉良地区の多目的新生涯学習施設整備事業

安全性に問題のある施設などは解体し、吉良地区にふさわしい新たな
市民交流の場として多目的な生涯学習施設を整備します。

26～30年度に着手する

吉良町公民館



解体

吉良野外趣味活動施設体育館



解体

コミュニティ公園園体育館・管理棟



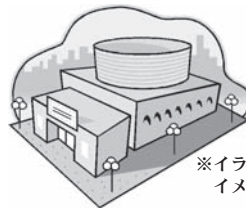
解体

吉良防災倉庫



解体

新設
多目的新生涯学習施設
きら市民交流センター(仮称)



※イラストは
イメージです。

施設概要…5,000㎡以内でスポーツや
会議など多用途の複合施設
立地場所…コミュニティ公園内、吉良
中学校内、吉良支所内の3
候補地で検討

吉良支所(車庫・書庫含む)



吉良町公民館など3施
設は、耐震性が確保され
ていないため解体します。
そして、新たな市民交流
の場として「きら市民交
流センター(仮称)」を整
備します。また、吉良防
災倉庫は解体し、その機
能は吉良支所車庫・書庫
に移転します。安全性に
問題のある吉良支所旧吉
良町役場庁舎など3施設
は解体し、跡地は官民連
携で資産運用します。

吉良支所(旧吉良町役場庁舎)



解体

旧上横須賀郵便局(現倉庫)



解体

横須賀老人憩の家ホール棟



解体

→ …施設機能の移転矢印